

第18号

みずき野町内会だより

<http://www.mizukino-chonaikai.org/>
e-mail: mizukino200902@jcom.home.ne.jp

2017年1月25日(水)
発行人
守谷しみずき野 5-3-4
みずき野町内会
会長 佐々木 保昌

みずき野集会所
tel/fax: 0297-48-2971



2017 (H29) /1/1 7:04



文化財公園

新年を迎えて

みずき野町内会
会長 佐々木 保昌

文化財公園で会員の皆様と一緒に燦燦と光り輝く初日を遥拝しました。澄み渡った東の空から神々しい光を放つ太陽が顔を出した時、誰からともなく万歳三唱の声が上がり、とてもいい瞬間でした。初日の出を遥拝しながら、会員の皆様が穏やかでよい1年を過ごされることを祈念しました。

昨年は“3世代が、安心・安全に住み続けることができる街”を目指して様々な活動を始めて4年目でした。活動に参加する会員が増え、様々な活動を重ねながら改善がなされ、変化が実感できるようになってきたのではないのでしょうか。

夏祭り、大人同窓会などを通じ、子供たち、若者、子育て世代のご夫婦を町内で見かけることが増えたと思っています。市役所のご支援により、大学生がみずき野に住む試みもスタートしました。未来につながる街への変貌が始まったと思っています。

今年は、エクセル跡地の利用計画の具体化の検討が始まります。守谷市が推進母体となる企業を選定しその企業と守谷市が主体となって利用計画の検討が推進されると聞いております。

みずき野の中央に位置する場所の活用計画であり、みずき野の未来に大きく影響する大事な計画です。住民の期待に沿った計画になることを強く期待しています。

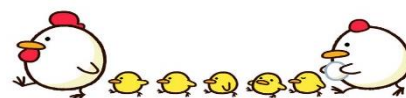
町内会としては、住民の意見が反映された計画となるよう関係者に働きかけていきます。



120名を超える方々が初日の出を待ちました。

2017年はみずき野の未来にとって転機となる年になります。この転機を好機として、会員の皆様に盛り立てていただき目に見える成果を重ねられる1年にしたいと考えています。

今年もよろしくお願い申し上げます。



町内会からのお知らせ

<シェアハウス入居者の感想と抱負>

3丁目の宮内一磨さん

みずき野は緑に囲まれた住み良い町だと感じております。町内会や町の方々は親切な方が多く、僕が引っ越しの際に町内会の方が車を出してくださり、引っ越しの荷物を運ぶのを手伝って頂いたことは鮮明に覚えており誠に感謝申し上げます。

今後の抱負としては町内会のボランティア活動等を通して、町の皆様の少しでもお役に立ちたいと考えております。今後とも何卒よろしくお願い致します。

下記8名の大学生・大学院生がシェアハウスに入居されました。

3丁目（宮内、南家）、5丁目（石渡、浅野、赤津）、
8丁目（遠藤、若林、正置）

【敬称略】



宮内一磨さん

<救急ヘリのランデブーポイントについて>

茨城県ドクターヘリによる救急搬送システムで、救急車からヘリに患者を受け渡す場所（ランデブーポイント）が守谷市内に12か所設けられています。みずき野では第一調整池の野球場、第二調整池の2ヶ所がランデブーポイントになっています。

救急ヘリの離発着が必要になった時は消防隊員により離発着場所の安全確保が行われますので、その場所を使用中の場合であっても消防隊員の指示に従っていただくようお願いします。

みずき野の年末・年始行事

12月2日(金)～25日(日)

みずき野集会所オープンテラスにイルミネーションを点灯し、おしゃれで華やかな雰囲気を出しました。



集会所の中もツリーを飾り楽しい感じになりました。

町内の皆様からの多数のご寄付と、妖怪研究所の皆様
の応援により、ファンタジックな飾り付けになりました。

(大橋 富秋)

12月4日(日)

私たちの町は私たちの手できれいに！



(環境部副部長 本田 尚子)

環境美化の日には町内清掃に多くの住民が参加しました。気の遠くなるような落ち葉の量でしたが協同で作業をしていただき、新年を迎えるにふさわしい町並みになりました！



12月10日(土)

文化財公園の間伐作業を実施



当日は晴天には恵まれるも風が強く、その中で町内会会員約 60 名、及び市民グループ約 50 名が参加して、市長以下市役所職員の指導のもとに、間伐作業が効率よく進められました。終了後、有志による温かい豚汁とおにぎりがふるまわれ、冷えた身体に有り難く、会話もはずみました。大勢の皆様のご協力が無事に作業を終えることができました。ありがとうございました。



(環境部長 宮田 潔)

12月24日(土)午後4時～7時

毎年恒例「出前サンタ」

ご希望のご家庭を訪問。町内会有志二人がサンタクロースに扮し、各家庭で用意したプレゼントを家の前でこっそり受け取り、お子様にお渡ししています。

サンタさんが おうちにやってきました



(梶原 泰明)

12月27日(土)

笑う門には福来る！



詳しくは
みずき野町内会ホームページで



門松づくり みずき野恒例

(北川 道子)



背筋を”ピン”と伸ばした
緑々した新竹を選定。



竹の切り口が笑顔に見える
よう、節のところでカット。



胴回りも竹も、荒縄で下から
7(巻)・5(巻)・3(巻)に。

1月15日(日)

どんど焼き・新年会



どんど焼きが、快晴の厳しい寒さのなか開催され、多くの皆様が続々とお正月飾りを
持ち寄られました。風のため燃え上がりそうな新聞紙等はお持ち帰りいただきました。
防災部の皆様のご協力で無事終わることができました。



新しく入居された筑波大生の参加と来賓として
松丸市長、郷州小荒井教頭にも参加をいただき、
年初めの新たな意気込みとともに和やかな雰囲気
に包まれるなかにごやかに開催されました。



(大橋 富秋)

今年の正月は穏やかな晴天に恵まれ、文化財公園から仰ぐ初日の出は昨年にも増して美しいものでした。恒例の餅つき大会はノロウイルスによる感染性胃腸炎が大流行の兆しを見せていることから残念ながら中止せざるを得ませんでしたが、新年会には例年どおり多数の方々が出席され和やかな雰囲気の中で歓談いただきました。

このたびシェアハウスに入居された大学生・大学院生たちも新年会に出席いただき皆さんとの話が弾みました。若い人が参加するとこんなにも場が盛り上がるものかと感心した次第です。
(都 俊生)